

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|------------------|------------|-------------|
| 事業所番号 | 2090100211 | | |
| 法人名 | 医療法人コスモス | | |
| 事業所名 | グループホームコスモスあもり | | |
| 所在地 | 長野県長野市安茂里1798番地1 | | |
| 自己評価作成日 | 平成30年10月1日 | 評価結果市町村受理日 | 平成30年11月26日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhou_detail_2017_022_kani=true&JigyosyoCd=2090100211-00&PrefCd=20&VersionCd=022 |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | | | |
|-------|---------------|--|--|
| 評価機関名 | コスモプランニング有限会社 | | |
| 所在地 | 長野市松岡1丁目35番5号 | | |
| 訪問調査日 | 平成30年10月17日 | | |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

毎日の生活の中で歩行を取り入れ、ほぼ職員と利用者様一対一で歩行し、会話を楽しんだり反対のフロアの方と挨拶を交わし、大きな声で挨拶できるようになっている。誕生日には、その方の食べたいメニューにて献立を立て、誕生日カードを掲示し、好きなケーキにてお祝いし喜んで頂いている。職員は、固定ではなく両ユニットを行き来しているため全ての入居者の情報を共有、把握する事ができ、皆で考え話し合っている。行事など、両ユニットで席替えをしたり、天気の良い日には、外に出て、一緒にレクリエーションを行ったり、ユニット関係なく交流、また、毎月外出やホームで出来る行事(運動会、音楽会、クリスマス会等)を考え行っている。日々の様子を写真にて掲示板に貼り出しており、廊下歩行の際の楽しみとなっている。家族も、日頃の様子を知る事ができ喜んでいる。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

長野市安茂里地区に位置し周りを閑静な住宅街と商店街に囲まれ、近くには北陸新幹線が走っている。地域に根ざし開かれたホームとして開設10年目を迎え、本年5月に法人理事長はじめ利用者、家族、地域の皆様、ボランティアの皆様、ホーム関係者出席の上、10周年記念イベントを開催した新たなスタートを切った。ホールではにこやかな笑顔で会話をし楽しむ利用者や優しく寄り添う職員の姿が見られたという。ホームを訪れ「こんにちは」と声を掛けると元気な声で「こんにちは」と返してくれる利用者がいて暖かさを感じた。2年前に職員で決めた「あ」「も」「り」を頭文字とした運営理念を柱として日頃の活動に取り組んでおり、また、「笑顔」を大切に、利用者が喜ぶと職員も楽しいということをもっと一として利用者に関わる時間を多く取ることに携わっている。運動会や夏まつり、善光寺参拝等、利用者が参加する行事も月1回は開き、変化のある楽しい生活が送れるよう取り組んでいる。食事についても利用者と職員と一緒に取り、賑やかに、話をしながら楽しい時間を過ごしている。そのような中、利用者から毎日美味しい食事づくりに携わる職員に「有難うね」との感謝の言葉も聞かれ、お互いを気遣う温かい雰囲気も漂っている。開設10年を迎え、より一層利用者に寄り添い、地域に開かれ密着したグループホームとなるよう全職員が気持ちを一つにして取り組んでいる。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目 | | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 | 項目 | 取り組みの成果 ↓該当する項目に○印 |
|----|--|---|----|---|
| 56 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) | ○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない | 63 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) |
| 57 | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) | ○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない | 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) |
| 58 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) |
| 59 | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 66 | 職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12) |
| 60 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが ○ 4. ほとんどいない | 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う |
| 61 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う |
| 62 | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | | |